

小平 銀



スピードスケート
女子 1000m

銅



PyeongChang 2018



岩手日日新聞社

一関市南新町 60
郵便番号 021-8686

編集局 0191 (26) 4204

©岩手日日新聞社

電子号外

ご購読のお申し込みは お近くの「岩手日日」販売店、または

◆フリーダイヤル

0120) 260945

岩手日日ホームページ・電子新聞 <https://www.iwanichi.co.jp>

高木 美は

平昌五輪のスピードスケートは14日、女子1000mが行われ、世界記録保持者の小平奈緒（相沢病院）が銀メダル、高木美帆（日体大助手）が銅メダルを獲得した。

高木美は女子1500mの銀に続いてのメダルで、冬季五輪の一つの大会で日本女子がメダルを複数獲得したのは初となった。女子1000mで日本勢が表彰台に立つのも初めて。

小平 奈緒（こだいら・なお）＝スピードスケート女子）信州大出。10年バンクーバー五輪団体追い抜き銀メダル。17年世界距離別選手権500m優勝、1000m2位。同年世界スプリント選手権で日本女子初の総合優勝。1000mの世界記録保持者。165cm、60kg。31歳。長野県出身。

高木 美帆（たかぎ・みほ）＝スピードスケート女子）日体大出。10年バンクーバー五輪にスピードスケートの日本勢で史上最年少の15歳で出場。17年世界距離別選手権1500m3位。同年世界選手権で総合3位に入り、日本勢17年ぶりの表彰台に立った。今大会は1500mで銀メダル。164cm、58kg。23歳。北海道出身。

スピードスケート女子1000mを終え、日の丸を掲げる
2位の小平奈緒（右）と3位の高木美帆＝14日、韓国・江
陵（EPA＝時事）